

ごみの減量化・リサイクルの取り組みに努めましょう！

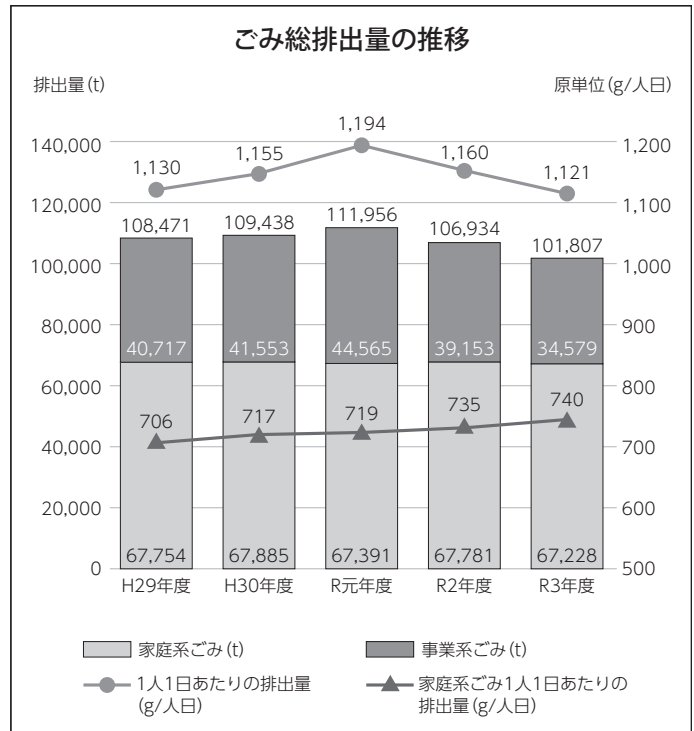
函館市における令和3年度の一般廃棄物の排出状況は、家庭系ごみが67,228t、事業系ごみが34,579tの計101,807tとなり、令和2年度比で5,127tの減少となりました。

家庭からの排出は、コロナ禍の影響により令和2年度は増加しましたが、令和3年度には再び減少に転じたほか、事業系ごみの排出量も2年連続で減少となりました。また、人口減少等を背景に市民1人1日あたりのごみ排出量は、令和2年度比で5g増の740g/人日となりました。

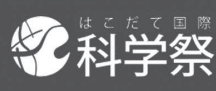
資源を有効に活用し、CO₂の排出を抑制するためにも、市民の皆様には、新聞やダンボール、雑誌みなどリサイクル可能な紙類については、集団資源回収などによる再資源化にできる限り取り組むほか、使い捨てプラスチックの使用を可能な限り控えることや、食品ロスの削減など、ごみの減量とリサイクルの促進へのご協力をよろしく申し上げます。

お問合せ 環境推進課 ☎56-6694

🌐<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017013100021/>



はこだて国際科学祭 2022 8/20~28



【はこだて国際科学祭】は、できるだけ多くの方々に科学に興味を持ってもらうため、《環境》《食》《健康》の話題を年替わりで取り上げています。

《食》の年にあたる今年は「おいしいまち」であるために、をテーマに、そのために大切なこと、しなければならないことを考えます。

詳細はサイエンス・サポート函館のウェブサイトをご確認ください。

プログラム紹介 (一部)

■対面開催

8月7日(日) ジオ散歩「函館の水の歴史をたどる」(函館公園～大町～元町公園～元町配水池)

8月20日(土)～28日(日) 企画展・展示「おいしいまち」であるために。(五稜郭タワーアトリウム)

■オンラインで開催

8月20日(土) サイエンス・ダイアログ「道南でおいしいお酒が出来るようになった理由」

8月28日(日) 科学夜話スペシャル「専門家と考えたい！「食の函館らしさ」ってなんだろう？」

お問合せ サイエンス・サポート函館 ☎34-6527

🌐<https://sciencefestival.jp/>

HAKODATE 紹介コーナー



保育のお仕事について
お話を伺いました。

森谷 悟史さん

社会福祉法人ろうふく会
認定こども園函館福ちゃん保育園
保育士

私が働いている認定こども園は、保育園と幼稚園の要素を併せもち、従来の保育園の保育機能に幼稚園的な教育機能を加えた未就学児の保育・教育施設です。

私達は、園生活を通し、心身の発達を促しながら社会性を養い、基本的な生活習慣が身につくようお手伝いしています。

子どもと一緒に過ごす中で、初めて歩いたり、初めて話したり、時には様々な壁を乗り越えようと涙したり…。子どもの成長しようとする力に日々感動します。

また、子ども達が卒園をする時には色鮮やかに感動がよみがえり、保護者と同じく胸いっぱいになります。

子どもの根幹を作り上げる大切な時期のお手伝いをしながらたくさんの感動を得られることが、保育の仕事の大きな魅力です。

